

伊丹市議会議員 おおつる 求の活動報告

みんなちがって、 みんないい



議会 報告

伊丹市内全域に監視カメラ 1000 台設置。 その管理・運用体制を質問・確認・要望

市長が目指す「安全・安心の街づくり」施策として、市内全域に 1000 台の監視カメラを設置する「安全・安心見守りカメラ」事業。昨年度議会で承認された『国内最大規模』事業はドンドン進んでいます。

私はカメラの管理・運用について情報管理や目的外使用を防ぐ「厳格な仕組み作りが必要」と考え、9月議会で質疑・質問・要望しました。答弁から主な内容をご報告します。

[1,000 台設置の内訳]

■防災用 50 台

武庫川・猪名川・駄六川・金岡川などの水位観測用。
光回線にてリアルタイム監視、SDカード保存方式。

■防犯用 950 台

100 台は、昆陽池公園等の広い公園や、中心市街地に。

850 台は、市内 17 小学校区に各 50 台ずつ。

(設置場所は警察の助言を得ながら、各小学校区で決める)



既に 750 台設置している
大阪府箕面市のカメラ

[主な管理・運用体制]

- ◇カメラ運用・管理について、新たに条例を制定。 ◇市内設置場所をホームページで公開。
- ◇映像に写りこむ家には事前了解を取る。取れない場合は、その家をマスキング処理。
- ◇撮影された画像は 1 週間程度保存され、その後は上書きにより自動的に消去。
- ◇市は画像を扱う責任者を置く。その職員に「秘密の保持」を義務付ける。
- ◇撮影画像は法令等に基づく場合にのみ利用。(令状・捜査機関や弁護士からの照会等)
- ◇警察への情報提供は、恣意的使用を防ぐため、詳細を「覚書」で取り交わす。
- ◇映像提供など運用状況は年に一度、議会へ報告。当面の間は短い期間で報告。

[要望]プライバシー保護や、映像の目的外使用を防ぐ「万全の体制」を整えたうえで、可能な限り情報を公開しながら進めること。

事業の内容や、市議会での質問の詳細は、市のホームページ又は「おおつる求ブログ」をご覧ください。

暑くて熱かった2015年夏を、絶対に忘れない。

安倍政権が強行に進めた『安保関連法案』、いわゆる『戦争法案』。「戦争法案反対」が「アベ政治を許さない」になり、「安倍政権打倒」へ移り変わった夏。この思いを来夏の参議院選挙まで持ち続けられるか、ボク達が試されているのかもしれない。



国会 10 万人大行動(8 月 30 日)

兵庫から 30 名の仲間と共に参加。国会周辺の道路使用許可がおりず歩道での企画だったが、集会開始すぐに参加者が歩道から溢れ、国会正門前は解放区に。

小雨の中、様々なプラカードや旗を持った 12 万人が全国から集まり、『安倍政権は今すぐ退陣』『戦争法案今すぐ廃案』『憲法壊すな』のコールが響き渡った。



戦争法案反対屋内集会(8月1日・川西)



ママ・パパ市民集会(9月13日・川西)

安保法制反対屋外集会&デモ(7月26日)

阪神間の超党派自治体議員有志が主催し、伊丹の三軒寺前広場で開催。元自衛官レンジャー部隊の井筒さんが「戦争のリアル」を熱く語り、100名を超える参加者が聞き入った。

デモ行進での事。20代後半位の男性の横を通った時に「一緒に歩きませんか」と声をかけたボクに、彼は「僕、自衛隊なので出来ないんです。頑張ってください」と、申し訳なさそうに言った。

戦地へ派遣されるのは、彼のような自衛官だ。「リアルな声」をしっかり受け止め、活動していくことの大切さを再認識した。



阪神間総がかり行動(9月6日)

7月と同じ伊丹の三軒寺前広場にて集会&デモを開催。雨の降りきる中、市民400名が『アベ政治を許さない』と集まった。

国会が緊迫してきた時期でもありレトークも一段と熱を帯びる。この時点で賛同自治体議員は70名に膨らんでいた。

集会&デモ(8月29日)

兵庫県弁護士会が県内4か所で同時開催。尼崎会場の阪神「尼崎」駅前には、様々なのぼり旗がはためく。

今回、弁護士会は積極的に運動を主導し、「戦争法案反対」一点で様々な団体を結びつける接着剤役となった。



アベ政治を許さない市民デモ(9月12日・神戸)

講演会(7月18日・尼崎)

**9月議会
エトセトラ**

議会質問から身近な話題をピックアップ。

狭すぎる通学路。事故が起こる前に・・・

南小学校の通学路にある「御願塚北踏切」。

子どもが歩く部分が極端に狭いのに加え、多くの車が通り安全対策が急がれる。伊丹警察は 12 月頃から朝の通学時間帯に交通規制をかけ、通行車両を排除する方向で準備中、とのこと。



ただ踏切の拡幅は、現段階では白紙。それしても、この歩道は狭すぎ、ですよ。

長期休暇中の児クラに給食は・・・ムズカシイ。

長期休暇中、児童クラブへ通う子どもは弁当持参。「給食提供が出来ないか」との質問に、市は 17 児童クラブで平日平均 1000 食が必要になること、夏季休暇中の職員の配置や配送の手段、施設メンテナンスやコストなど多くの課題が想定されること等から「実施は困難」との認識を示した。

伊丹市立児童発達支援センター、来年4月開所。

来年 4 月開設予定の「伊丹市立児童発達支援センター」、愛称「あすぱる」。福祉型児童発達センターと診療所で構成。従来の「つつじ学園」や「きぼう園」で提供してきた支援サービスの提供と共に、「たんぼぼ」が担ってきた相談支援や、「カルミア」で実施してきた発達支援事業を継続する。

発達支援を要する児童を支える支援ネットワークの中核施設となる。

議会の不思議



9月議会一人分の書類。昨年度の決算審査があるためだが、驚いた。ペーパーレス化が必要、ですよ？

**市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。**

伊丹市議会議員 おおつる 求

[電話] 090-8122-7114 [Web] <http://ootsuru.com>

【プロフィール】1971 年福岡県大牟田市生まれ。 稲野町在住。
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」に参加 ■中川智子衆議院議員(現宝塚市長)秘書 ■建築従事者の組合・阪神土建労働組合に入局 ■2015 年 4 月の伊丹市議会議員選挙に社民党公認で立候補、初当選 ■会派「フォーラム伊丹」所属。

日々雑感

- ◆ 小学校運動会PTAリレー6年連続出場達成。
- ◆ 原発再稼働。人は学ばないのか。学べないのか。
- ◆ 「国会10万人大行動」の過剰警備。駅への道を開くには便利でしたが。
- ◆ 建設業は危機的状況。年々高齢化。10代の大工は全国で2千人との事。
- ◆ 南君の著書「弁護士夫妻」に寄せた木村草太氏の推薦文。『同性愛者が幸せに生きる社会は、「あなたらしさ」が大切にされる社会です。』同感です。
- ◆ 身元調査を使った部落差別がある現実。展示物の前で、立ちすくむボク。
- ◆ 「インターナショナル」を労組定期大会で歌う。
- ◆ 心の余裕を失い海へ。沢山の人が海を見ていた。みんな色々あるよね。
- ◆ ホームページを刷新！